



Title	本研究会の活動（2014年4月～2014年9月）
Author(s)	
Citation	詞林. 2014, 56, p. 38-38
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67673
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

本研究会の活動（2014年4月～2014年9月）

第256回 4月20日（日）

『主殿集』の釈教歌について——仏語使用歌を中心に——

フィットレル・アールン

初期の源氏摂取歌——和歌六人党を中心に—— 瓦井 裕子

第257回 5月10日（土）

『更級日記』試論——『源氏物語』受容の再検討——

竹端 紀子

〈特別講演〉能にみられる鳥と親子関係

チュラーロンコーン大学文学部日本語講座 准教授

シリモンポーン・スリヤランパイサーン

第258回 6月29日（日）

平安散文における省筆の役割

章段区分表記から見る『枕草子』

——三卷本系統第一類本を中心に——

黒田 翔子

森 由依子

『河海抄』巻十をめぐる諸問題

松本 大

第259回 7月26日（土）

北村季吟の古典学における天理図書館蔵『源氏物語打聞』

の位置付けについて

宮川 真弥

平成26年度 大阪大学古代中世文学研究会 夏季セミナー

於…エクスピアリエンツ

一日目（8月21日（木））

『栄花物語』の省筆について

近松『津国女夫池』三段目典拠考

室町期源氏学における典拠指摘の再検討

二日目（8月22日（金））

和歌六人党周辺歌人と『源氏物語』

ミニシンポジウム

パネリスト…宮川

有澤 知世

森 由依子

司会…仲 沙織

瓦井 裕子

第260回 9月27日（土）

『天草版平家物語』と日本語学習

——本文における書入れの再検討を中心に——

ナカエマ・オリビア ユミ

『源氏物語』における立坊をめぐる 石原のり子